

2026年5月26日（火）
デジタルグリッド株式会社

デジタルグリッド コーポレートブランドを刷新 タグライン「エネルギーの未来に、選択肢を。」を策定

デジタルグリッド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：豊田祐介、以下「当社」）は、事業成長や中長期的なブランド戦略の一環として、コーポレートロゴのリニューアルおよびタグライン「エネルギーの未来に、選択肢を。」を策定しました。今回、新コーポレートサイトを公開し、当社の存在意義や提供価値を組み込んだブランドストーリーを新たに掲載しました。

今回のブランド刷新では「人々がエネルギーの未来を選べるようにする変革者でありたい」という思いを軸に、企業ごとに最適なエネルギー戦略を支援する当社が目指す姿を、改めて定義しています。



ロゴについて

当社のロゴは「自由な電力市場」や「エネルギー制約からの解放」などを表現し、鳥が空へ羽ばたく形になっています。鳥には、社名にちなんだ「DG」の文字に加え、稲妻やコンセントプラグのモチーフを取り入れ、当社が扱う電力を表現しています。また、鳥は再生可能エネルギーの風力、周囲の円形は太陽光も象徴しています。

鳥は世界を自由に飛び回り、人や技術、エネルギーをつなぎながら、最適解を探し続けます。創業時から掲げてきた「エネルギーの民主化を実現する」という思いとともに、自由に選び、つなぎ、未来へ進み続ける姿をロゴに込めています。

新コーポレートサイトについて (<https://www.digitalgrid.com/>)



全面リニューアルしたコーポレートサイトは、事業内容や提供価値をより直感的に理解いただける構成・デザインへ刷新しています。今回のプロジェクトでは、デザインカンパニーである株式会社グッドパッチ¹と協働し、タグラインやブランドストーリーを策定しました。また、トップを飾る動画の制作は、国内外で高い評価を受けるビジュアルデザインスタジオ「WOW」²が担当しています。

タグラインとブランドストーリー

エネルギーの未来に、
私たちは何ができるのだろうか？

化石燃料がいつかなくなる不安。2011年、震災の時に感じた電力の安定供給の重要性。
自由な電力取引を可能にするテクノロジーがもたらすワクワク。
そして、半永久的な再生可能エネルギーが存在感を増してきたことへの希望。
私たちは様々な想いを抱きながら、エネルギーというものに向き合い続けてきました。

そして2017年、デジタルグリッド社が立ち上がり、エネルギー問題解決のための挑戦が始まりました。
答えは一つとは限らない。多様な選択肢を組み合わせることでエネルギーの最適解を探し続ける、終わりなき旅です。

その起点として開発したのが、電力取引のためのデジタルグリッドプラットフォーム。
デジタル技術で発電家と需要家の直接取引を可能にし、従来型の調達とは違う新しい流れを社会にもたらす仕組みです。
私たちはこのプラットフォームや関連する活動を通して、あらゆる人々が電源を持ち自由にやりとりできる
「エネルギーの民主化」を目指しています。

では民主化したその先、未来はどう変わるのでしょうか？
これまでの燃料に加えて新たなエネルギーを生み出す人達、使う人達が増えていき、世の中にエネルギーがあふれ出す。
限界費用が下がり自給率が高まることで「豊かで自立した未来」を次世代につないでいける。
エネルギーの民主化とは自らの意志で未来を選ぶことでもある、と私たちは考えています。

果てしなく困難な道になるとしても、これまで培ってきた知見や技術、
そして絶えぬ情熱を原動力にこれからも挑戦を続けます。

エネルギーの未来に、選択肢を。
DIGITAL GRID

¹ 本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：土屋尚史

² 本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：高橋裕士

会社概要

会社名	デジタルグリッド株式会社 東証グロース市場 350A digitalgrid.com	代表者	代表取締役社長 CEO 豊田祐介
所在地	東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂ビル 3 階	設立	2017 年 10 月
資本金	1,204 百万円 2026 年 1 月末時点	従業員数	99 名 2026 年 5 月 1 日現在
事業内容	電力及び環境価値取引プラットフォーム「DGP」運営 分散型電源アグリゲーションサービスの提供		
表彰	・ アジア太平洋地域の急成長企業ランキング 2026 Energy & utilities 部門 国内 1 位 ・ 令和 7 年度 気候変動アクション環境大臣表彰		

本件に関するお問い合わせ先

デジタルグリッド株式会社 広報室: 安藤・石原

TEL: 03-6256-0008 / MAIL: pr@digitalgrid.com